

Chugin NEWS RELEASE



あしたも、いっしょに。
中国銀行

平成26年11月26日
株式会社 中国銀行

電子マネーを活用した地域カード（「晴れの国カード」）の発行 ならびに株式会社セブン・カードサービスとの基本合意書締結について

当行では、株式会社セブン・カードサービス（東京都千代田区二番町8番地8 代表取締役 橋本 玄）と地域カード（「晴れの国カード」）発行に関する基本合意書を締結しましたので、お知らせいたします。

「晴れの国カード」は、一枚で前払い型のnanaco（セブン・カードサービスの電子マネー）と後払い型のQUICPay（当行発行のドリーミーJCBカードの付随電子マネー）二種類の電子マネーが併用できるカードで、地域をイメージした独自デザインで発行いたします。

株式会社セブン・カードサービスのnanacoを、他社発行カード（「晴れの国カード」）に搭載するコラボレーション型カードは、金融機関として全国初の取組みです。

コンセプトは、クレジットカードポイントの地産地消による地元経済への貢献と電子マネーを活用した新しいサービスの提供です。

例えば地域のお客さまが、クレジットカードポイント（当行の住宅ローン契約などで獲得、ドリーミーJCBカードの利用で獲得）をnanacoポイントに交換のうえ、地域での買物にご利用いただけることが大きな特徴であり、このクレジットカードポイントの地産地消により地元経済の発展に貢献してまいりたいと考えております。

また、将来的に学生証や社員証として活用できる仕組みを構築し、機能的な地域カードとしてより広範な普及を目指す構想です。

<参考> nanacoは、平成26年10月時点で約3,509万件発行、利用可能店舗数は約15万店舗、平成26年10月の1か月当たりの利用件数は約13,300万件に上り、日本最大の決済件数を誇り、地産地消に極めて有効な地域の利用拠点を有しております。

1. 名称

晴れの国カード

2. 募集開始予定時期

平成27年3月

3. 対象

現在、ドリーミーJCBカードをご契約のお客さま（「晴れの国カード」を追加申込み）

新規に、ドリーミーJCBカードをお申込みのお客さま（「晴れの国カード」を同時申込み）

4. 内容

ドリーミーJCBカードの付随サービスとして専用カード（「晴れの国カード」）を発行

一体型電子マネーとして前払い型のnanacoと後払い型のQUICPayを利用可能

5. コンセプト

(1) 地域に根ざし、地域から愛されるカード

当行と岡山県との連携と協力に関する包括協定に基づく『「晴れの国」のイメージアップの推進及び情報発信に関すること。』の一環として、本カードの名称を「晴れの国カード」といたしました。

(2) クレジットカードポイントの地産地消で、地元経済へ貢献

今後募集していく、「晴れの国カード」優待店（ステッカー発行）では、「晴れの国カード」のnanacoとQUICPayの利用、およびドリーミーJCBカードの利用で、通常の2倍以上のポイントが付与されます。

(3) 地域ポイントを独自に構築するのではなく電子マネーの既存インフラを活用することで、お客さまの認知度および利便性の高い仕組みを短期間で実現し、幅広い層へ活用いただきます。

6. 利用可能先

(1) 既存のnanaco利用可能先

セブン&アイグループのセブン-イレブン、イトーヨーカドー岡山店、アリオ倉敷店など全国約15万店舗のnanaco加盟店でご利用いただけます。

(2) 今後のnanaco利用可能予定先

株式会社天満屋 : 来春には、岡山本店の一部フロアでnanacoを利用可能とすべく検討中

株式会社天満屋ストア : 将来的なnanaco利用について導入環境を検討中

公益財団法人吉備路文学館 : 来春には、入館料についてnanacoを利用可能とする予定

株式会社魚国総本社（当行従業員食堂）: nanacoを利用可能とする方針

株式会社キョードーフーズ（当行従業員食堂）: nanacoを利用可能とする方針

今後、利用可能先拡大を強力に推進いたします。

(3) 「晴れの国カード」を学生証・社員証として併用し、学生・企業内個人にカード発行を普及させ、企業内の社員食堂・購買部など、図書館、商店街などで活用できる利用可能先を確保していく方針。

地元の商店街・企業 : 電子マネー決済のニーズを探り、利用環境整備を働きかける

地方公共団体 : 観光施設（入園料・入館料・売店・茶店・カフェ・ショップなど）における電子マネーの利用環境整備

職員証（出退勤管理・入退室管理・セキュリティー管理など）としての活用などについて、今後業務連携を働きかける

地元の大学 : 学生証（出欠管理・入退室管理・セキュリティー管理・図書館貸出管理など）としての活用などについて、今後業務連携を働きかける

社員食堂 : 電子マネー決済のニーズを探り、利用環境整備を働きかける

7. JCBクレジットカードポイント交換機の設置

JCB「Okidokiポイントディスペンサー」（JCBクレジットカードポイントを商品券・nanacoポイントなどへ交換する機器）につきお客さまの利便性を高める目的で主要商業施設へ設置予定。当面は、イトーヨーカドー岡山店・アリオ倉敷店などへの設置を検討中。

8. 電子マネーインフラの普及

nanacoとQUICPayのみならずICOCA（ ）など様々な電子マネーへ対応可能な端末の普及を推進して参ります。こうした活動を通じて、当行グループとして地域における電子マネーインフラの普及に貢献していく所存です。

ICOCAは西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。また、当行は西日本旅客鉄道株式会社岡山支社と地域振興に関する業務協力協定書を締結しております。

以上



晴れの国
HARE no KUNI

QUICPay

nanaco